

令和3年12月分（5件）

【12/1 オスプレイについて】

内容	金丸市長 初めて手紙を出します。いつも館山市、市民のために力をつくしていただきありがとうございます。 12/1 夜、自宅で、ものすごい爆音と、室内のドアが大きくゆれる音にたいへんおどろきました。バタバタバタ・ドドドドドという地響の様な、初めて聞く音とゆれで怖かったです。北東の方から聞こえ、このまま、我が家に落ちてくるかと感じました。何事が起きたのかと恐怖でいっぱいになりました。オスプレイか？と頭をよぎりましたが、まさか？とも思いました。（金丸市長が市街地上空は飛行しないように防衛省に要望を出してくれているのを知っていましたから。） 外にでて見ると、南西方向のくらやみに赤いランプが光って見え遠ざかっていきました。自衛隊の館山基地方向です。2機飛んでいるように見えました。8時半すぎくらいでした。しばらくはドキドキしていました。 翌日になるとオスプレイだとの情報が入ってきました。また、市が発表した、金丸市長のコメント入りの文書を読むことができました。少しづつ判ってはきましたが、私はとても不安に思います。 そこで、金丸市長にお願いします。 もっとくわしく、何故、横田のオスプレイが飛んで来たのか。何故館山基地に予防着陸することになったのか。予防とは何を予防するのか。（私は墜落だと思うのですが。）夜間市街地上空を何故飛んだのか。どのくらいの高さで飛んだのか。など、きちんと説明をききたいのです。今後も又あってはとても困ります。命にかかわる事です。 防衛省に対してきちんと住民が理解できる言葉で説明してもらおうよう、とりはからって下さい。今後ないように。 そして、不安につながる事がおきないよう安心してらせる館山市を守って下さい。お願いします。 木更津基地のオスプレイの夜間訓練も不安に思っています。訓練の発表をするよう、市民にわかるようにしてもらいたいです。本心はオスプレイくるなの気持です。 【R3. 12. 13 受理】
回答	12月2日（木）、防衛省北関東防衛局から、「横田基地所属の CV-22 オスプレイが12月1日（水）21時頃、館山航空基地に予防着陸した」との情報提供がありました。通常では行われていない夜間の市街地上空における飛行であったため、飛行ルート上では騒音が響き渡り、一部の市民からは、問合せや不安の声が寄せられました。 本年8月からは、木更津基地に暫定配備されている陸上自衛隊 V-22 オスプレイが、訓練のために館山航空基地への飛来を開始しており、オスプレイの動向については、関心をお持ちの方もいらっしゃるかと存じます。 館山市では12月3日（金）、北関東防衛局管理部長から直接説明を受けた際に、基地の所在する市として、市民の不安を払しょくすることが最優先であることから、原因究明と再発防止策の徹底について、要望を行いました。 おっしゃる通り、陸上自衛隊 V-22 オスプレイの館山航空基地への飛来については、民家の上空や夜間の飛行は控えていただくよう、要望しています。 今回の米軍 CV-22 オスプレイの予防着陸について北関東防衛局に確認したところ、「飛行中に問題を感じし、標準的な安全措置をとって自衛隊館山航空基地に着陸しました。搭乗員は安全な飛行運用を最重要事項として訓練を行っております。今般の館山航空基地への予防着陸は、搭乗員が常に最大限の予防措置を講じていることの証左です。」とのことでした。なお、具体的な飛行ルート等については、米軍の運用上の問題であるため、公表されないとのことでした。 けが人や損害の情報はありませんが、飛行ルート上の市民の皆様の不安が解消されるよう、引き続き、適切な情報提供を求めてまいります。

【前澤さんの】

内容	館山に 20 億円の寄付。市民のために使ってくれませんか？いろんな人がこのコロナで困ってます。もう少し市民の事を思ってください 【R3. 12. 20 受理】
回答	前澤友作氏よりふるさと納税でご寄附いただきました 20 億円につきましては、「館山市の観光振興を通じた未来への発展」、「館山市の自然環境等を活かした観光振興プロジェクトの実施」、「観光振興を促進するための観光関連産業の保護・育成」、「新型コロナウイルス感染症対策に係る地域産業を下支えする事業者の保護」を目的に創設した前澤友作館山応援基金に積み立てました。 これまでの同基金を活用した事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の流行に係る館山市独自の緊急経済対策として、中小企業融資事業及び中小企業等事業所家賃支援助成金事業の原資などに活用したところです。 今後も、これまでと同様に新型コロナウイルス感染症に対する経済対策の他、市民や市議会の皆様と作り上げた館山市基本構想に位置付けている、館山市発展の中心となる事業として、市がこれまで取り組んでまいりました食のまちづくりを更に推進していくこと、及び、館山夕日桟橋の港湾振興ビジョンに示された規模へのフルスペック化を促進していくための館山市の負担金として、基金の一部を充てていくこととしましたので、ご理解を賜りますよう、よろしくお願い致します。 【R3. 12. 24 回答】

【船橋市と鎌ヶ谷市は新型コロナウイルス感染症の陽性者と感染者は違うと事実の情報を告知しています。】

内容	船橋市は市のホームページで、新型コロナウイルス感染症の陽性者と感染者は違うと事実の情報を告知しています。 https://www.city.funabashi.lg.jp/kenkou/kansenshou/001/p088268.html 「新型コロナウイルス感染症の新規感染者数の推移等」のページの上の方にある、用語について、をクリックすると、下記の告知が出ます。 陽性者 PCR 検査や抗原検査の結果、陽性と判明したもの。 感染者 臨床的特徴や検査結果を踏まえ「新型コロナウイルス感染症発生届」をもって医師が感染したと判断したもの そして、船橋市に続き、鎌ヶ谷市も同じ事実の情報を告知してくれました。 https://www.city.kamagaya.chiba.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansenshou/coronavirus/kansenjyohou.html 新型コロナウイルス感染症の陽性者と感染者は違うことを市のホームページで市民がすぐに分かるように告知し、市のホームページを確認できない市民の為に幅広い広報媒体を活用して事実の情報を告知し周知して下さい。 市民が大切なら、市民の為に事実の情報を提供して下さい。 【R3. 12. 27 受理】
回答	この度は、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。 早速、新型コロナウイルス感染症の陽性者と感染者の用語の説明について、ホームページに掲載させていただきました。 新型コロナウイルス感染症の情報は、正しくお伝えすることが重要と考えております。 今後も、他の自治体のホームページ等を参考にしながら、市民の皆様に分かりやすい

	表現を心がけてまいります。
	【R3. 12. 28 回答】

【コロナ禍で困窮している大学生にも支援を】

内容	先日新聞に、南房総市がコロナ禍で経済状況が悪化した大学生たちの生活を支援するため「大学生等生活支援給付金」を給付するという記事が掲載されました。 私の家にもアパートを借りながら大学生活を送る娘がおります。ニュースなどで耳にする現状と同じように、コロナの影響でアルバイト先の飲食店からも人員削減の為自宅待機を命じられ、ほとんど収入がない状況です。 学科の特色ということもありますが、オンライン授業だけではなく実習を主とした対面授業も多い為、アパートを引き払い実家に戻るということもできません。 収入は激減しているのに家賃や光熱費などの支出は変わらず親の仕送りが途絶えれば大学も中退させなければなりません。 一家の主な収入を支える父親は自営業で、同じくコロナ禍で昨年の収入を大幅に下回っています。 高校生までの児童を支援する給付金のことばかりがニュースになっていますが、同じように未来を担っていく現在の大学生達が夢を諦めるようなことにならぬよう、館山市としても支援策をお考えいただきたいです。 どうかよろしくお願いいたします。
	【R3. 12. 27 受理】
回答	このたびの新型コロナウイルス感染拡大が、多くの市民の皆様の生活に大きな影響が及んでいることに大変心を痛めています。 現在、大学生に対する支援については、国の制度として、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にある学生等の学びを継続するための給付金が創設されています。窓口は各大学となっていますので、ご相談される場合には、在学されている大学へお願いいたします。 また市では、「館山市ふるさと創生奨学資金」という貸与型の奨学金制度を設けています。申請期限等がありますので、詳しくは教育総務課（0470-22-3685）にご相談ください。 さらに市では、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、売上が減少している事業者を支援するため、「館山市中小企業等事業継続支援給付金」事業を実施しています。こちらも、申請期限等がありますので、詳しくは雇用商工課（0470-22-3362）にご相談ください。 ご指摘の支援につきましても、国の補正予算などの行方もみながら、その緊急性や効果、支援の平等性を含め検討してまいりたいと考えています。
	【R4. 1. 6 回答】

【元気な広場利用について】

内容	学校、幼稚園、保育園等がお休みに入り帰省してくる人や旅行に来る方が増えて県外や市外の利用が増えるので不安です。 オミクロン株も増えてきているのでお休みの間市内在住者のみの利用にして頂けないでしょうか
	【R3. 12. 27 受理】
回答	いつも元気な広場をご利用いただき、ありがとうございます。

新たな変異株（オミクロン株）について、現時点では不明なことも多いため、小さなお子様をお持ちの方が不安な気持ちになるのは当然のことと考えております。

元気な広場では、利用者が安全に安心して利用できることを最優先に考え、入館時の健康観察や検温、手指消毒、利用人数上限の設定など、複数のルールを設け、地域の状況を見極めながら、必要に応じて対象地域の制限などの措置を講じてきました。その結果、元気な広場での感染はこれまで1件も発生しておりません。

現在の状況では、利用者を市民に限定する考えはありませんが、利用するみなさまが安全・安心に利用できるよう、これまで以上に感染防止策を徹底するとともに、今後の感染状況に細心の注意を払いながら、必要に応じてご意見をいただきました「市民在住者のみの利用」も検討していきます。

【R3.12.28 回答】